

2015年3月期 第1四半期決算

# 説明資料

株式会社 **トクヤマ**

2014年7月31日



# CONTENTS

- 1 2015年3月期 第1四半期決算
- 2 2015年3月期 業績予想修正
- 3 マレーシア計画
- 4 補足資料

# 1 2015年3月期 第1四半期決算

1. 決算概要
2. 営業利益増減分析
3. セグメント別売上高  
／営業利益

# 1. 決算概要

連 結 (前年同期比)

(億円未満切捨て)  
(億円)

	2014年 3月期 第1四半期	2015年 3月期 第1四半期	増 減	
			金額	%
売上高	643	712	+68	+11
営業利益	31	55	+24	+80
経常利益	25	45	+20	+82
当期純利益	20	35	+15	+76
1株当たり当期純利益(円)	5.82	10.28		
為替(円/\$)	99	102		
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	65,500	69,900		

## 定性情報(前年同期比)

(売上高) 712億円(11%増)

増収要因 : セメント・苛性ソーダ・医薬品原薬などの販売数量増、  
石油化学製品・苛性ソーダなどの販売価格是正

(営業利益) 55億円(80%増)

増益要因 : 販売数量の増加、石油化学製品の損益改善

# 1. 決算概要

連 結（前年同期比）

（億円）

	2014年 3月期 第1四半期	2015年 3月期 第1四半期	増 減	
			金額	%
売上高	643	712	+68	+11
営業利益	31	55	+24	+80
経常利益	25	45	+20	+82
当期純利益	20	35	+15	+76
1株当たり当期純利益(円)	5.82	10.28		
為替(円/\$)	99	102		
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	65,500	69,900		

## 定性情報(前年同期比)

(経常利益) 45億円(82%増)

増益要因 : 営業利益の増加、休止部門費の減少

減益要因 : 支払利息の増加、為替差益から為替差損へ転換

(当期純利益) 35億円(76%増)

増益要因 : 経常利益の増加

減益要因 : 税金費用の増加

# 1. 決算概要

## 連 結（前期末比）

（億円）

	2014年 3月末	2014年 6月末	増 減
総資産	5,763	5,804	+41
自己資本	2,296	2,314	+17
自己資本比率	39.9%	39.9%	+0.0ポイント
有利子負債	2,407	2,434	+26
D/Eレシオ	1.05	1.05	+0.00
ネットD/Eレシオ*	0.74	0.72	△0.02
1株当たり純資産(円)	660.18	665.33	

### 定性情報(前期末比)

(総資産)

増加項目： マレーシアでの多結晶シリコン製造設備建設による有形固定資産の増加

(自己資本)

増加項目： 当期純利益計上に伴う利益剰余金の増加

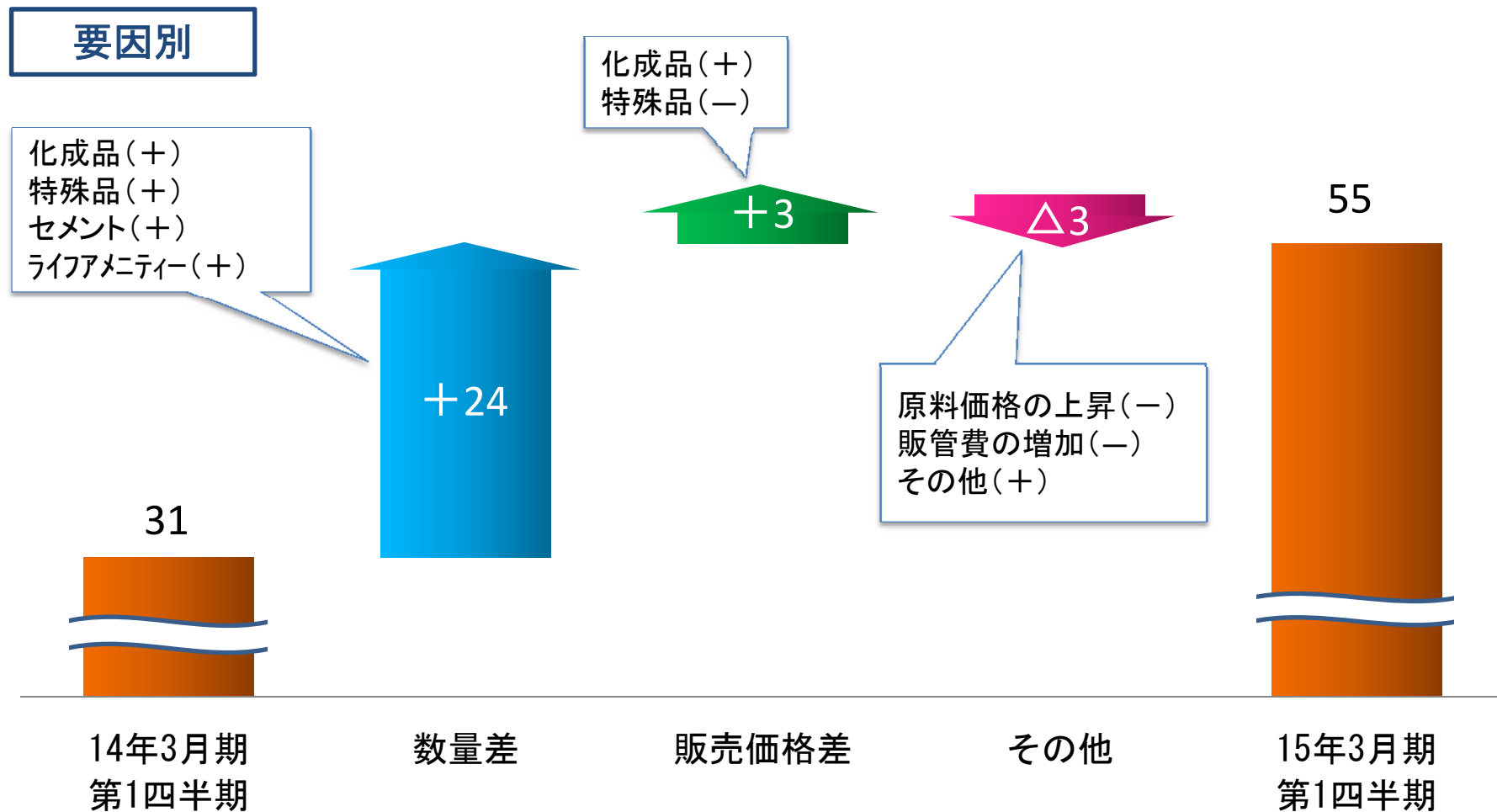
減少項目： 退職給付債務の計算方法変更に伴う利益剰余金の減少

\*ネットD/Eレシオ：(有利子負債－現預金・現金同等物)／自己資本

## 2. 営業利益増減分析

( 前 年 同 期 比 )

( 億 円 )



(注) 数量差 = (当期の販売数量 - 前年同期の販売数量) × (前年同期の販売単価 - 前年同期の変動費単価)  
 販売価格差 = (当期の販売単価 - 前年同期の販売単価) × 当期の販売数量  
 その他は変動費単価差及び固定費差など

## 3. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

(億円)

	2014年3月期 第1四半期		2015年3月期 第1四半期		増 減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	211	3	226	12	+15	+7	+9	+253
特殊品	102	5	111	9	+8	+8	+4	+83
セメント	173	13	193	14	+20	+12	+1	+11
ライフアメニティー	125	7	140	11	+14	+11	+4	+63
その他	111	8	128	15	+16	+15	+7	+83
計	724	38	801	65	+76	+11	+26	+70
セグメント間消去・ 全社費用	△81	△7	△88	△9	△7	-	△2	-
連結決算	643	31	712	55	+68	+11	+24	+80

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

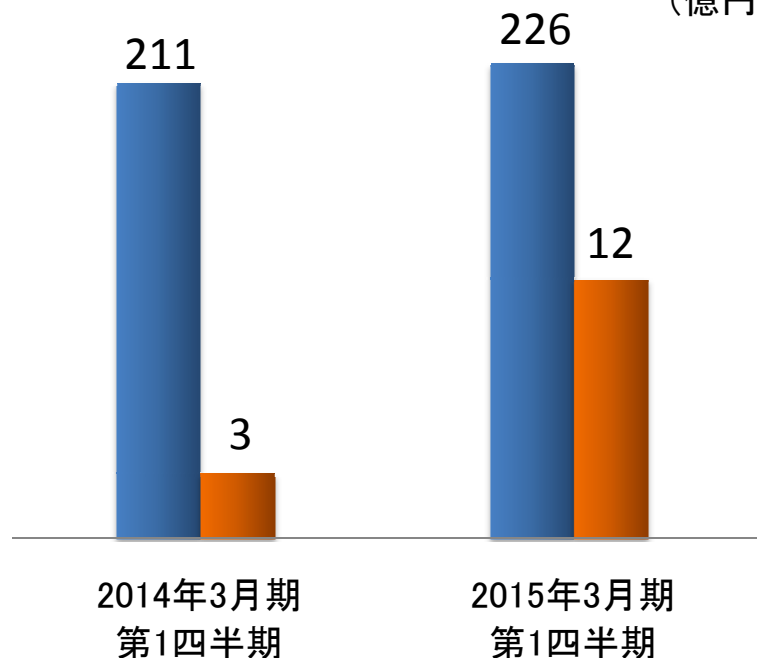


# 3. セグメント別売上高／営業利益 （前年同期比）

## 化成品

### 増収増益

■ 売上高 ■ 営業利益  
(億円)



### 定性情報

#### (苛性ソーダ)

- ・国内外での販売数量の増加
- ・原料価格上昇に対応した価格是正

#### (塩ビモノマー)

- ・国産ナフサ価格の上昇による原料コストの増加
- ・アジア市況の上昇による損益改善

#### (塩ビ樹脂)

- ・国産ナフサ価格上昇に伴う原料コストの増加
- ・原料価格上昇に対応した価格是正

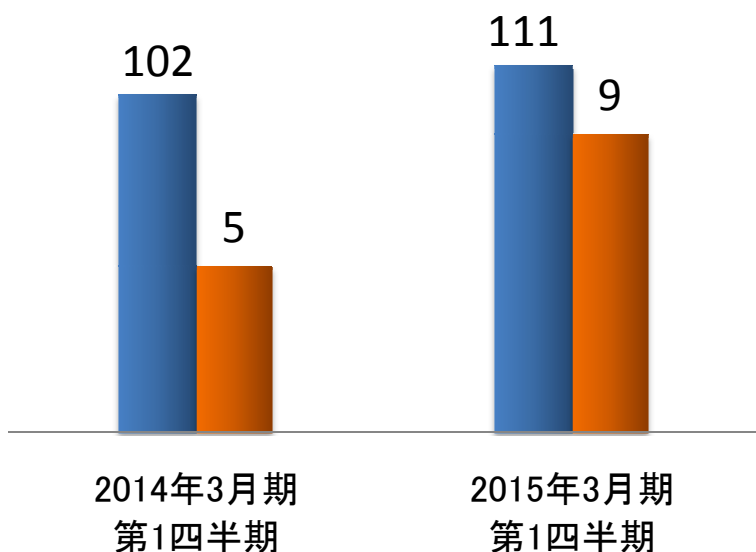
# 3. セグメント別売上高／営業利益 （前年同期比）

## 特殊品

### 増収増益

■ 売上高 ■ 営業利益

（億円）



### 定性情報

#### （多結晶シリコン）

- ・半導体向けは、スマートフォンなど携帯端末の需要の伸長を背景に販売数量増
- ・太陽電池向けは、利益重視の販売戦略により販売数量減

#### （乾式シリカ）

- ・半導体用研磨材向けを中心に販売数量増

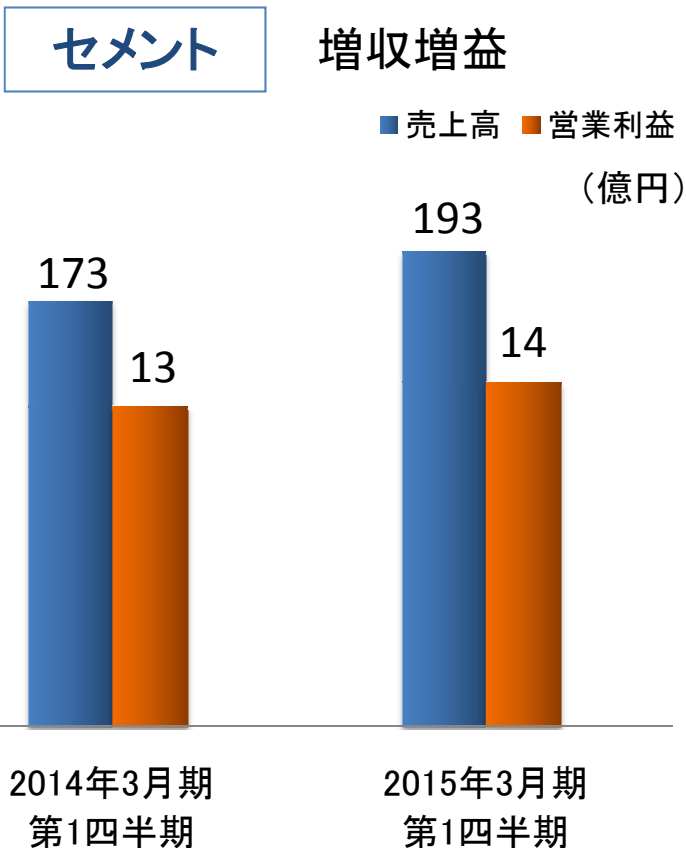
#### （窒化アルミニウム）

- ・パワーデバイスやLED向けを中心に販売数量増

#### （電子工業用高純度薬品）

- ・半導体及び液晶製造向けに販売数量増

# 3. セグメント別売上高／営業利益 （前年同期比）



## 定性情報

(セメント)

- ・国内需要の回復を背景に、セメント及び生コンクリートの販売数量増

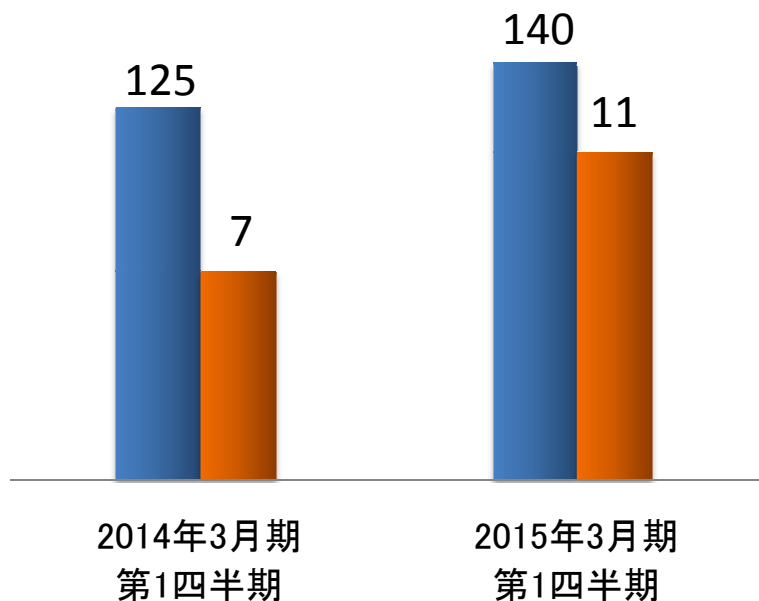
(資源環境事業)

- ・廃棄物受入量の増加

## 3. セグメント別売上高／営業利益 （前年同期比）

### ライフアメニティー 増収増益

■ 売上高 ■ 営業利益  
(億円)



### 定性情報

#### （医薬品原薬）

- ・ジェネリック医薬品向けを中心に販売数量増

#### （ポリオレフィンフィルム）

- ・原料価格上昇に対応した販売価格是正

#### （ガスセンサ）

- ・ガス警報器や空気清浄機用途を中心に販売数量増

#### （医療診断システム）

- ・血液検査向けに販売数量増
- ・コストダウンによる利益率改善

## **2** 2015年3月期 業績予想修正

1. 業績予想修正
2. セグメント別業績予想修正



# 1. 業績予想修正 連結(通期、期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 予想(4/30公表)	2015年 3月期 予想(7/31修正)	増減	2014年3月期 (参考)
売上高	3,030	3,005	△25	2,873
営業利益	165	185	+20	202
経常利益	100	135	+35	149
当期純利益	65	95	+30	102
1株当たり純利益(円)	18.68	27.31		29.37
為替(円/\$)	100	101		100
国産ナフサ価格(円/kl)	67,000	71,200		67,300

## 修正の理由

(営業利益)

増益要因: 費用の削減

(経常利益)

増益要因: 営業利益の増加

(当期純利益)

増益要因: 経常利益の増加

# 1. 業績予想修正

連結(第2四半期累計、期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 第2四半期累計 予想(4/30公表)	2015年 3月期 第2四半期累計 予想(7/31修正)	増減
売上高	1,460	1,440	△20
営業利益	75	100	+25
経常利益	45	75	+30
当期純利益	30	60	+30

2014年3月期 第2四半期累計 (参考)
1,350
78
60
45

1株当たり純利益(円)	8.62	17.25
為替(円/\$)	100	101
国産ナフサ価格 (円/kl)	67,000	71,100

12.99
99
64,700

## 2. セグメント別業績予想修正

連結(通期、期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 予想(4/30公表)		2015年3月期 予想(7/31修正)		増減		2014年3月期 (参考)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品	915	40	965	35	+50	△5	864	22
特殊品	605	30	575	40	△30	+10	524	60
セメント	810	55	805	60	△5	+5	789	66
ライフアメニティー	580	40	570	45	△10	+5	570	48
その他	495	50	500	55	+5	+5	472	41
計	3,405	215	3,415	235	+10	+20	3,222	240
セグメント間 消去・全社費用	△375	△50	△410	△50	△35	0	△349	△37
連結決算	3,030	165	3,005	185	△25	+20	2,873	202

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む



## 2. セグメント別業績予想修正 連結(第2四半期累計、期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 第2四半期累計 予想(4/30公表)		2015年3月期 第2四半期累計 予想(7/31修正)		増減		2014年3月期 第2四半期累計 (参考)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品	440	20	440	20	0	0	415	7
特殊品	260	10	250	20	△10	+10	234	15
セメント	400	25	395	30	△5	+5	364	27
ライフアメニティー	295	20	290	25	△5	+5	271	20
その他	245	25	250	25	+5	0	232	21
計	1,640	100	1,625	120	△15	+20	1,518	93
セグメント間 消去・全社費用	△180	△25	△185	△20	△5	+5	△168	△15
連結決算	1,460	75	1,440	100	△20	+25	1,350	78

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

### ③ マレーシア計画

1. 現状と今後のスケジュール
2. 多結晶シリコン市場動向



# 1. 現状と今後のスケジュール

## 【トクヤママレーシア】

### <半導体向けグレード>

- ・認定取得に向けて、設備・品質面での生産最適条件を確認中。
- ・顧客認定用サンプルについては、2015年度より出荷予定。

### <太陽電池向けグレード>

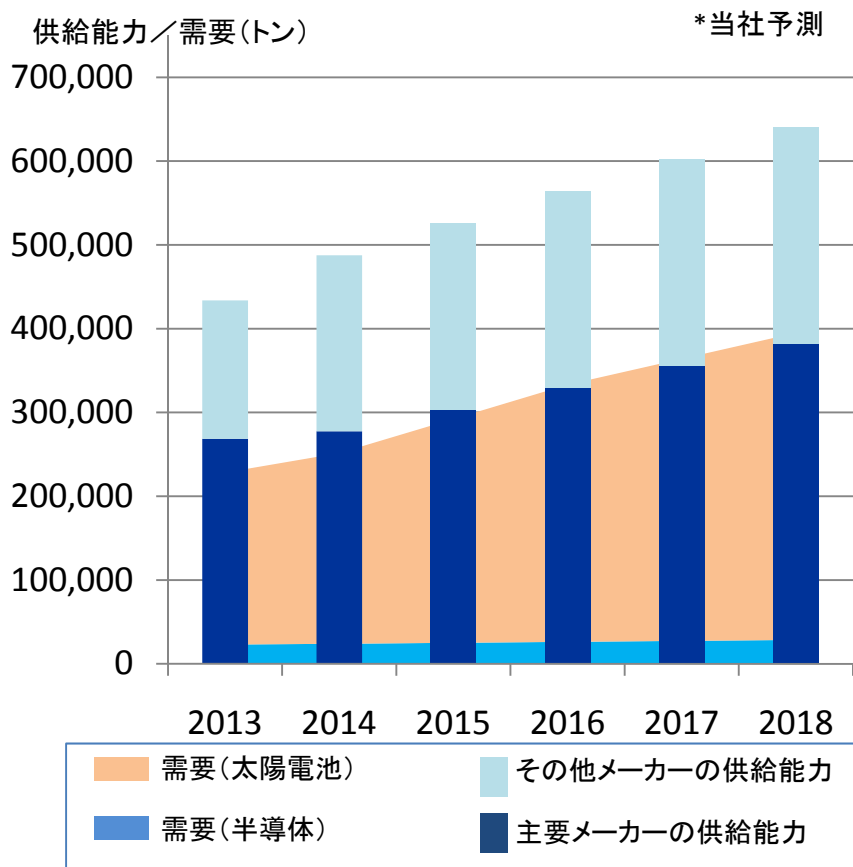
- ・7月より複数顧客へ評価用サンプルの出荷を開始。
- ・一部顧客と契約締結完了、締結交渉中。
- ・第2四半期中に販売開始予定。



トクヤママレーシア

## 2. 多結晶シリコン市場動向

多結晶シリコンの需給予測



(注1) 主要メーカーは、SolarbuzzのTier1メーカー

(注2) 需要は、iSuppli、Solarbuzzを基に、当社予測

### 今後の見通し

#### ＜半導体向け需要＞

◆タブレット、スマートフォン向けの需要拡大で年率5%程度の増加が見込まれる

#### ＜太陽電池向け需要＞

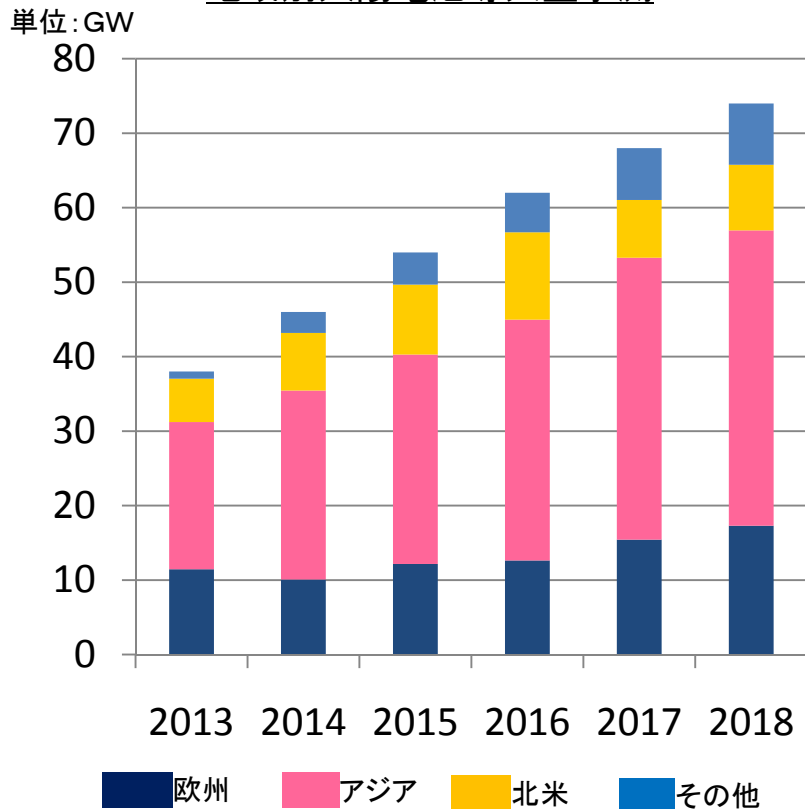
◆欧州では補助金削減等により太陽電池導入量が大幅減となるものの、日本、中国、米国等で積極的な導入政策による成長が予想され、年率15%程度の需要拡大が見込まれる

#### ＜供給サイド＞

◆当面供給能力過剰の状況が続く。コスト競争力が生き残りのカギとなる

## 2. 多結晶シリコン市場動向

地域別太陽電池導入量予測



(注)IHS iSuppli Market Tracker (PV Integrated) Q2 2014  
のデータ等を基に当社予測

### 各国の状況

#### <中国>

- ◆太陽光発電産業の健全な成長の為の政策を発表
- ◆2017年までの累積導入目標を70GWに設定

#### <日本>

- ◆東日本大震災による福島原発事故などにより、再生可能エネルギー活用の気運が高まる
- ◆2012年7月の現行固定価格買取制度の導入以降、導入量が急増、2013年の導入実績は6GW超

#### <米国>

- ◆様々な太陽光発電の普及政策が存在し、市場拡大を後押ししている。特に、大規模太陽光発電市場では、州レベルでの政策が市場を牽引

#### <ドイツ>

- ◆太陽光発電システムの低価格化が進んだことで、系統電力より安価な電力供給源になりつつある。今後、自立成長に移行し、再度需要が拡大していくと期待される



## **4** 補足資料

1. 連結財務諸表(要約)
2. 業績推移
3. 業績予想修正(上期・下期)
4. セグメント別業績予想修正  
(上期・下期)

4 補足資料

# 1. 連結財務諸表(要約)

## 損益計算書

(億円)

	2014年 3月期 第1四半期	2015年 3月期 第1四半期	増減	
			金額	%
売上高	643	712	+68	+11
売上原価	467	501	+34	+7
販管費	145	154	+9	+6
営業利益	31	55	+24	+80
営業外損益	△6	△10	△4	-
経常利益	25	45	+20	+82
特別損益	△0	△0	+0	-
税前当期純利益	24	45	+20	+83
法人税等	4	9	+5	+115
当期純利益	20	35	+15	+76

4 補足資料

# 1. 連結財務諸表(要約)

## 貸借対照表

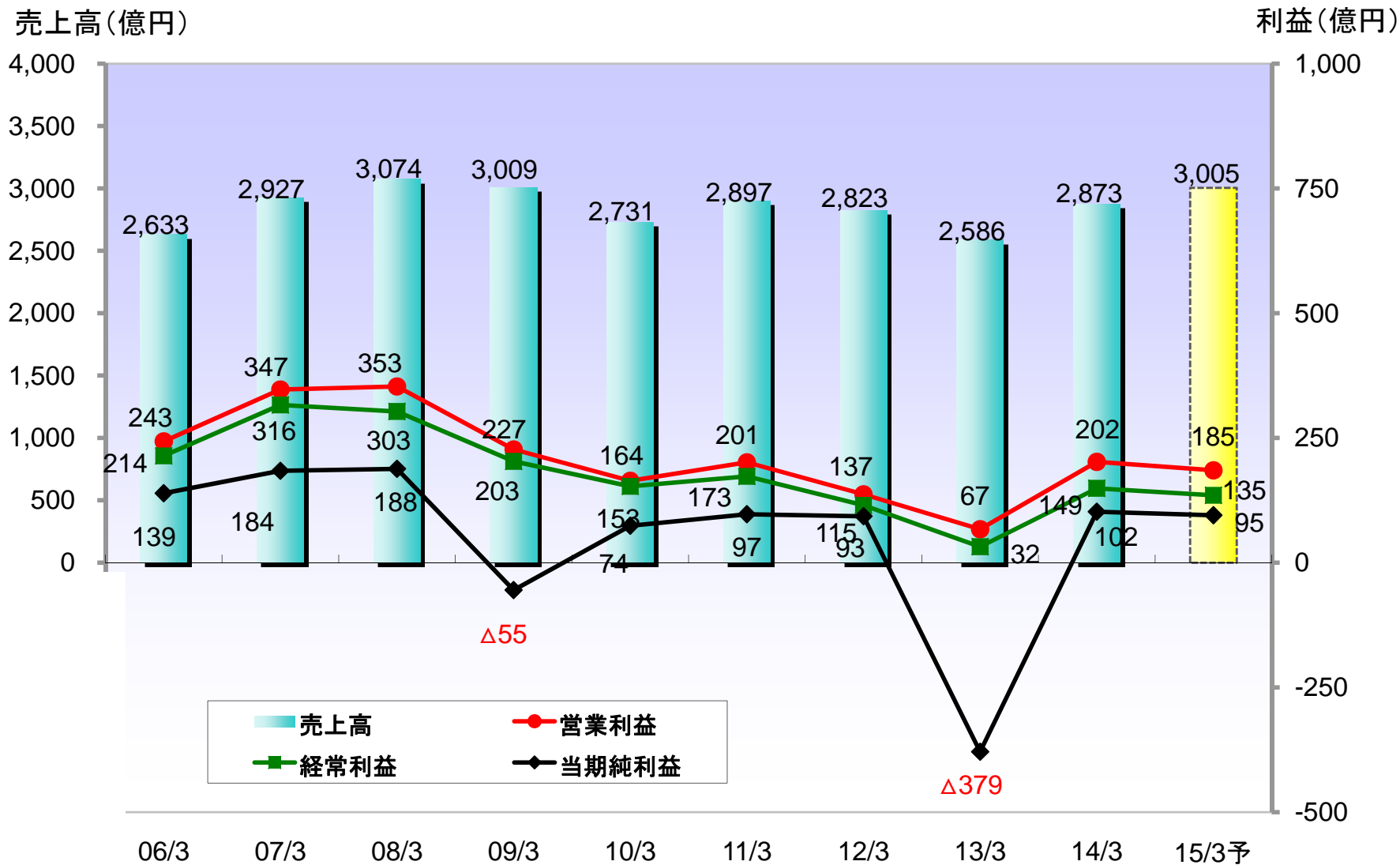
(億円)

	2014年 3月末	2014年 6月末	増減	
			金額	%
資産合計	5,763	5,804	+41	+1
流動資産	1,916	1,935	+19	+1
有形固定資産	3,231	3,267	+36	+1
無形固定資産	101	92	△8	△8
投資その他の資産	514	508	△5	△1

	2014年 3月末	2014年 6月末	増減	
			金額	%
負債合計	3,398	3,417	+19	+1
流動負債	992	978	△14	△1
固定負債	2,405	2,439	+33	+1
純資産合計	2,364	2,386	+22	+1



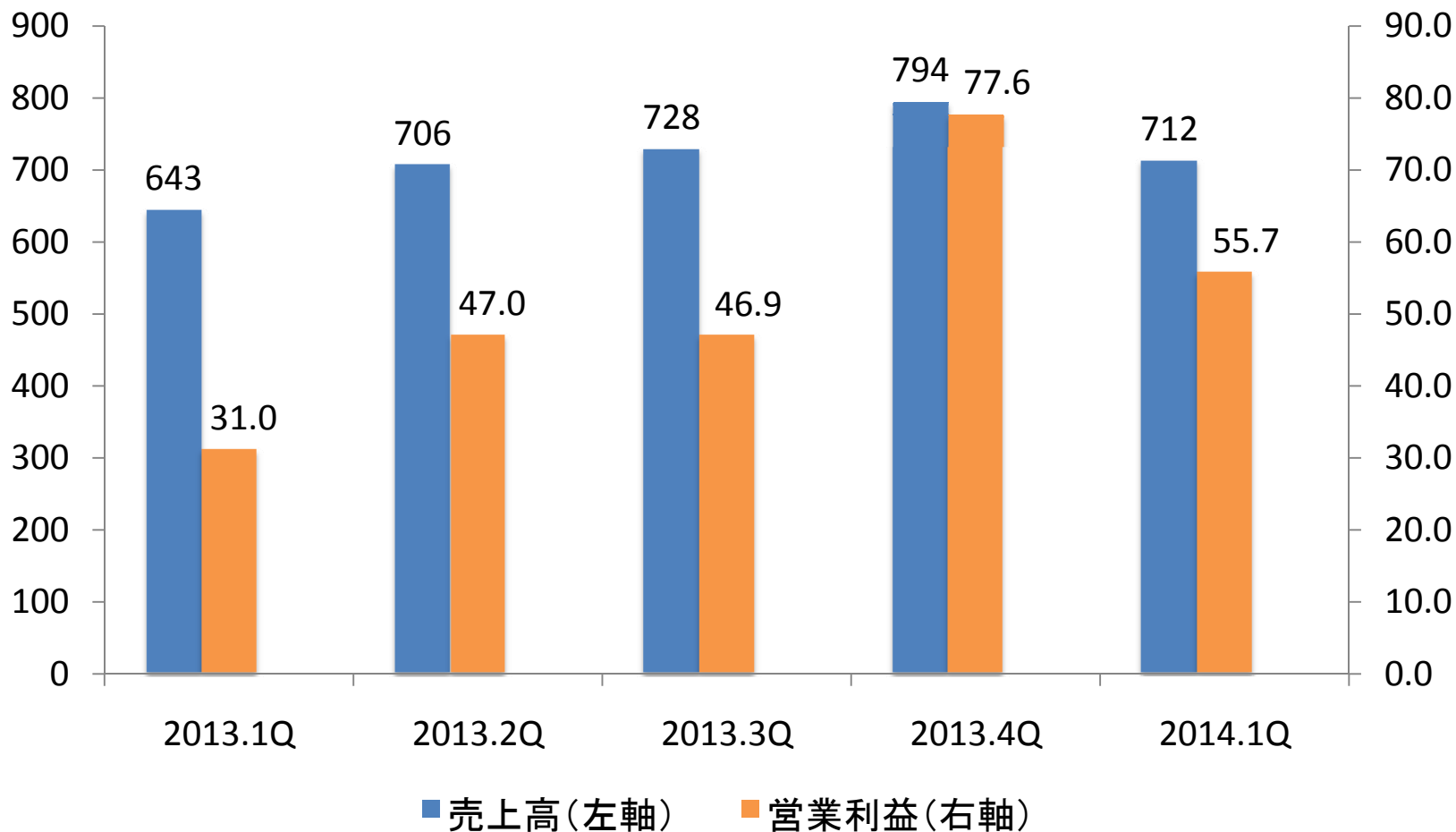
# 2. 業績推移 連結 (通期)



## 2. 業績推移 ( 四 半 期 )

連結

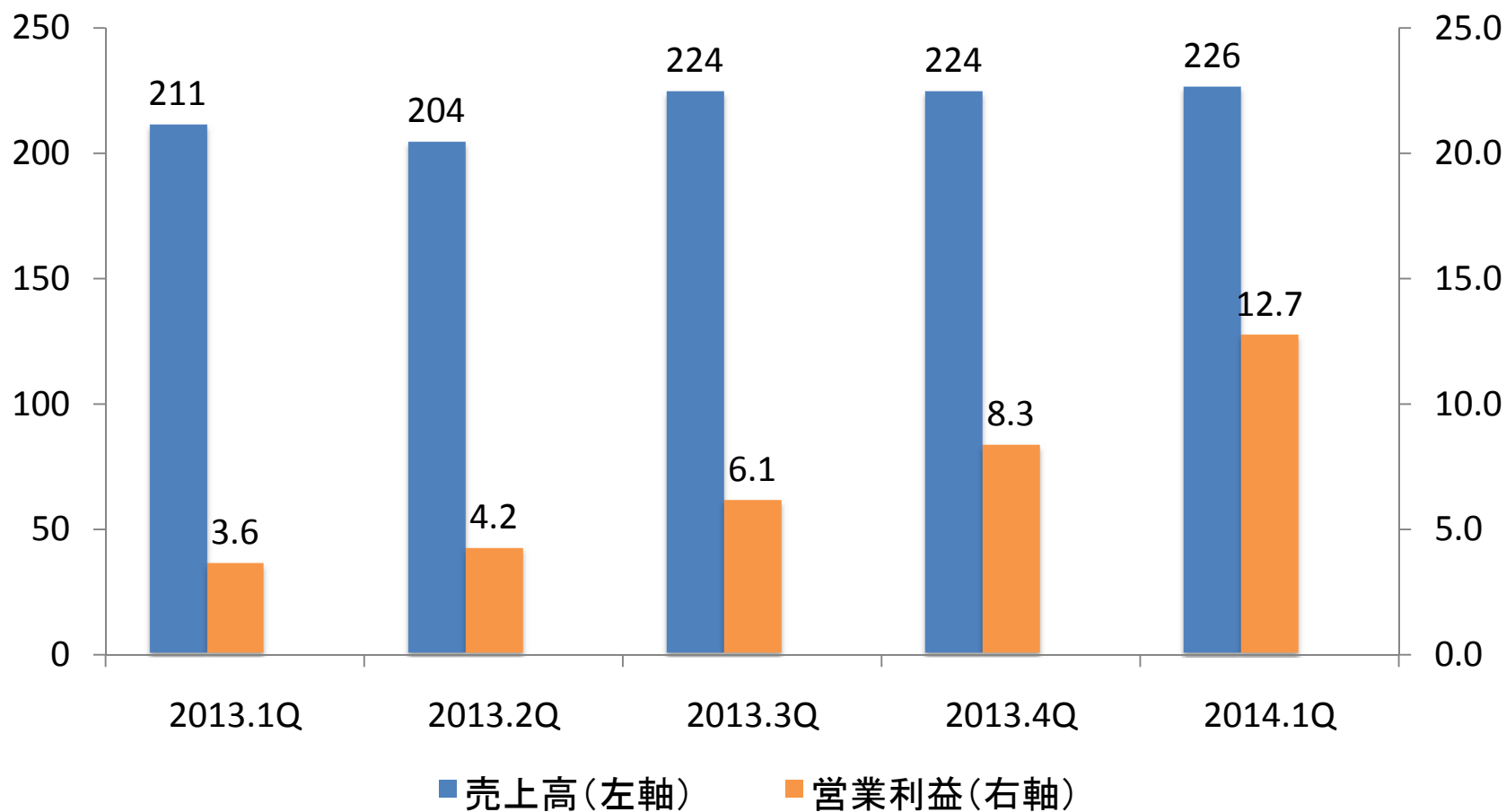
( 億 円 )



## 2. 業績推移 ( 四 半 期 )

### 化成品

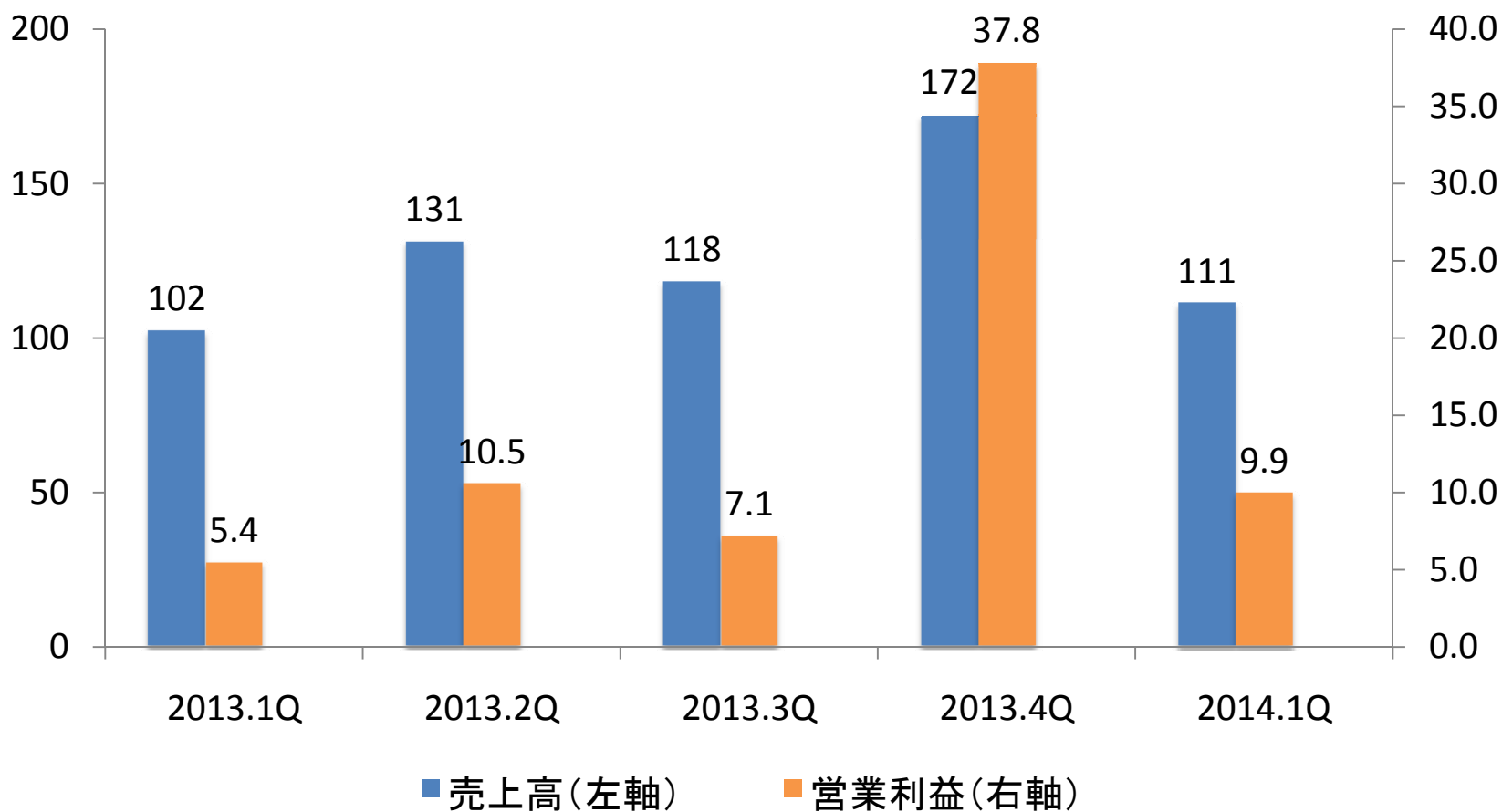
( 億 円 )



## 2. 業績推移 ( 四 半 期 )

### 特殊品

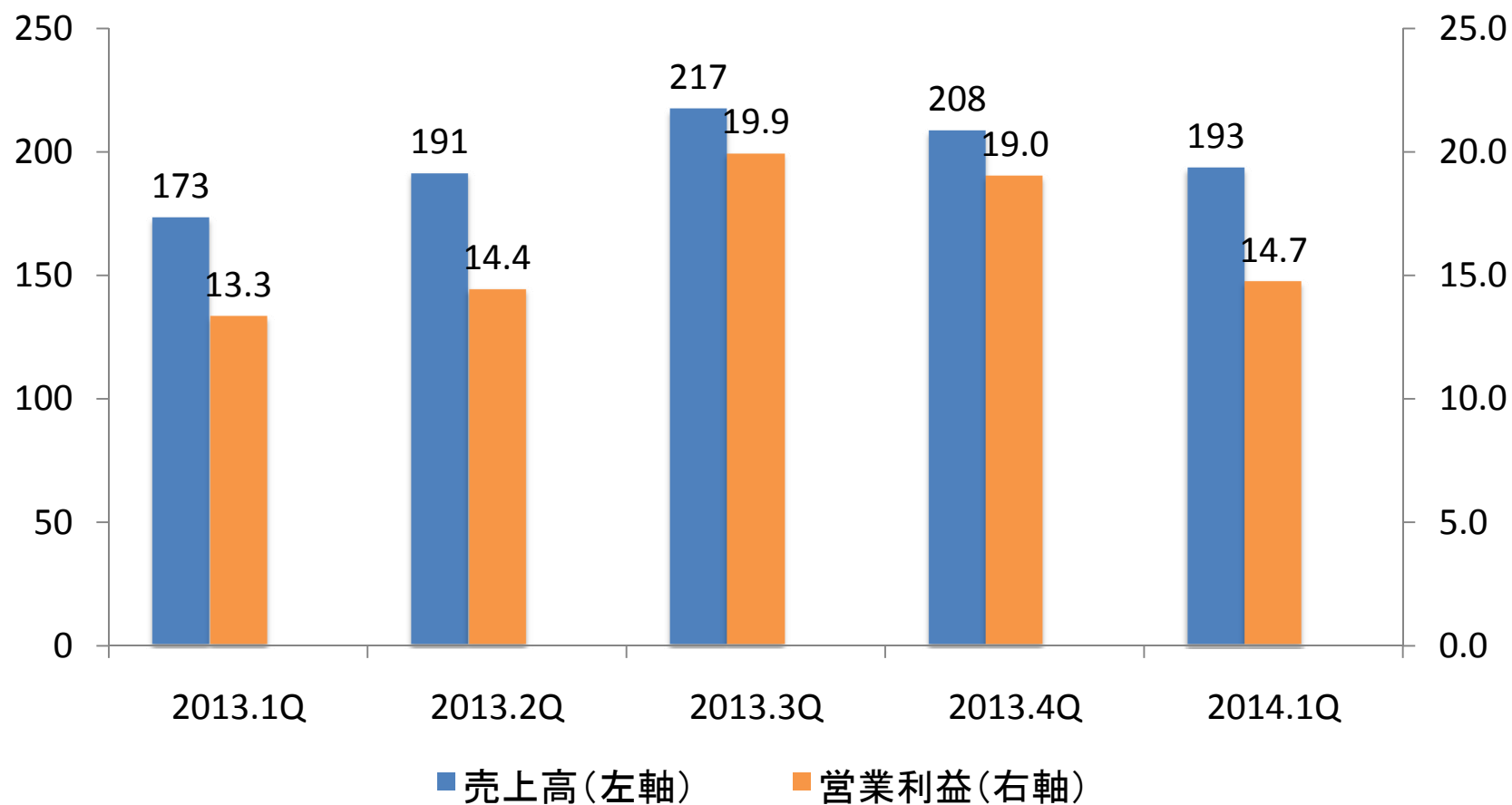
( 億 円 )



## 2. 業績推移 ( 四 半 期 )

### セメント

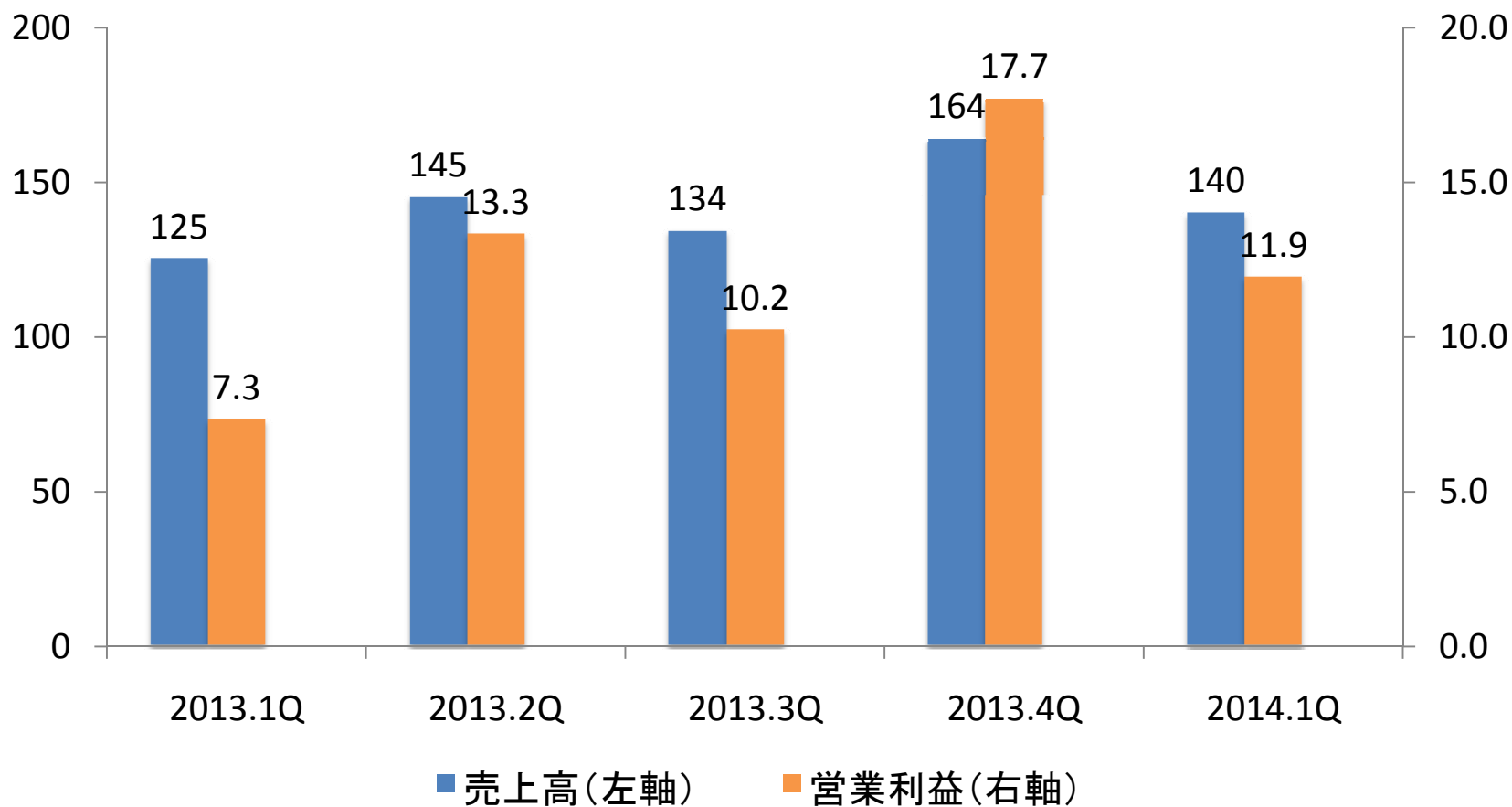
(億円)



## 2. 業績推移 ( 四 半 期 )

### ライフアメニティー

(億円)



4 補足資料

### 3. 業績予想修正(上期・下期) (期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 (4/30公表)			2015年3月期 (7/31公表)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	1,460	1,570	3,030	1,440	1,565	3,005
営業利益	75	90	165	100	85	185
経常利益	45	55	100	75	60	135
当期純利益	30	35	65	60	35	95
1株当たり純利益(円)	8.62	10.06	18.68	17.25	10.06	27.31
為替(円/\$)	100	100	100	101	100	101
国産ナフサ価格 (円/kl)	67,000	67,000	67,000	71,100	71,300	71,200

4 補足資料

# 4. セグメント別業績予想修正(上期・下期) (期初予想比)

(億円)

	2015年3月期 (4/30公表)						2015年3月期 (7/31修正)					
	上期		下期		通期		上期		下期		通期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品	440	20	475	20	915	40	440	20	525	15	965	35
特殊品	260	10	345	20	605	30	250	20	325	20	575	40
セメント	400	25	410	30	810	55	395	30	410	30	805	60
ライフアメニティー	295	20	285	20	580	40	290	25	280	20	570	45
その他	245	25	250	25	495	50	250	25	250	30	500	55
計	1,640	100	1,765	115	3,405	215	1,625	120	1,790	115	3,415	235
セグメント間 消去・ 全社費用	△180	△25	△195	△25	△375	△50	△185	△20	△225	△30	△410	△50
連結決算	1,460	75	1,570	90	3,030	165	1,440	100	1,565	85	3,005	185



# 本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

Chemistry with a heart

**TOKUYAMA**

